

持続可能な社会のために 地域から希望をつくる!



# 2019 統一自治体選挙

# 5つ星

# キャンペーン

## 地域から希望をつくろう!

隠ぺい・改ざん・ねつ造など、民主主義を踏みにじり居直り続ける安倍政権に、多くの市民が怒りと失望を抱いています。憲法改悪の可能性も高まっています。

来年4月には統一自治体選挙、7月に参議院選挙が行われます。とりわけ統一自治体選は、現在の日本社会・政治・経済を前提として地域政策を競うのではなく、この国の今の姿にかわる、透明で公正な政治、平和で持続可能な社会の姿を地域から示し、つくりだすための場でもあります。そして、地域に根ざして人々の声に寄り添い、地域から日本・世界の未来を見据えた広い視野を持って活動する議員を一人でも多く誕生させることこそが、民主主義の発展や持続可能な社会への大きな一歩につながります。

この統一自治体選で、「安倍政治」にかわる、新しい社会・政治・経済を実現する地域の挑戦を可視化し、「地域から希望をつくる」ために、5つのメッセージを掲げたキャンペーンを呼びかけます。

- ★ 拡大型から成熟型の地域循環経済へ
- ★ 女性議員を増やそう! 自治体議会に多様性を
- ★ ストップ温暖化! 持続可能な社会を地域から
- ★ 社会保障拡充の財源は、消費税でなく環境税で
- ★ 異議あり9条改憲! 地域から核兵器禁止の声を

ともに縦横につながり合いながら、地域から希望をつくり出しましょう! 思いを共有する議員、候補者、市民のみなさんの賛同を呼びかけます。

## スタートイベント

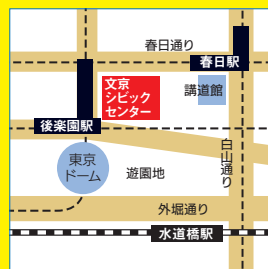
### 11/10 土

18:30 ~ 21:00 (18:00開場)

文京シビックセンター 5階C

地下鉄後楽園駅1分、春日駅1分、JR水道橋駅9分

参加費:500円(キャンペーン賛同者無料)



パネルディスカッション

## 持続可能な社会をめざす自治体政策

パネリスト

田中信一郎さん

一般社団法人地域政策デザインオフィス代表理事、著書「信州はエネルギーシフトする〜環境先進国・ドイツをめざす長野県」



桃井貴子さん

環境NGO気候ネットワーク東京事務所長



他、自治体議員

## 賛同者募集!

### ★賛同すると…

- ▶ HP、チラシにお名前掲載 (公表OKの方のみ)
- ▶ 重点政策アンケートに参加 (議員・候補者)
- ▶ キャンペーンのぼりデザイン投票に参加
- ▶ キャンペーンのぼり贈呈 (議員・候補者)
- ▶ キャンペーンイベントにご招待

### ★賛同申込み方法



HP、メール、振込用紙、FAXで①~④をお知らせください

- ①お名前(よみがな) / ②肩書(〇〇市議など)
- ③住所、TEL、メールアドレス / ④氏名公表の可否(市民のみ)

賛同金・カンパのお振込みを

議員・候補者:5,000円(新人半額) 市民:無料(カンパ歓迎)

郵便振替口座

番号:00110-6-324913 名称:地域から希望をつくる5つ星キャンペーン

主催:地域から希望をつくる! 5つ星キャンペーン実行委員会

〒165-0026 東京都中野区新井2-7-10サンファスト301 緑の党気付

TEL:03-5364-9011 (火~金 12:00~18:00)

FAX:03-3389-0636 Email:5star.cp2019@gmail.com

<http://5star-cp.com>

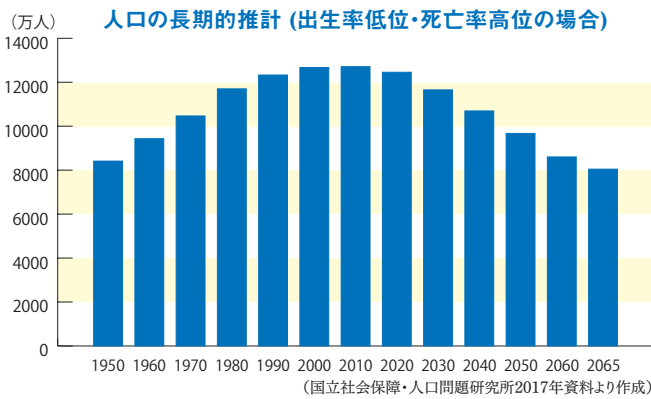
ホームページ  
2018.10/1オープン!

# 地域から希望をつくる 5つ星メッセージ ★★★★★

## ★地域経済

### 拡大型から成熟型の地域循環経済へ

2010年に約1億2710万人だった総人口が、今から47年後の2065年には最大で37%も大幅に減少し約8050万人になると予測されている時代（中位推計でも31%減少）に、人口増と拡大型の地域経済活性化策に未来はありません。それは人口と富の奪い合いによる地域間格差、中山間地の疲弊を引き起こすだけでしょう。今ある地域の人と資源を有効に活かし、富の流出を抑制する地域循環型の地域経済を促進することこそ、持続可能な地域社会の基盤です。

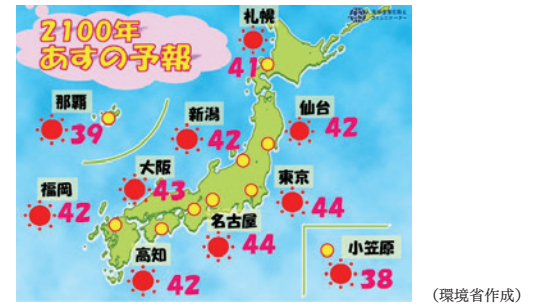


## ★地球温暖化

### ストップ温暖化! 持続可能な社会を地域から

地球温暖化対策を放置すれば、2100年には東京の最高気温は44度、札幌は41度にもなり、気候変動による災害は年17兆円以上の被害額になると、環境省は予測しています。環境と資源の有限性を超えて、欲望を無限に拡大しようとする経済活動と暮らしのあり方は、将来世代へ多大な負担を押し付けることです。環境優先の持続可能な経済・社会への待たなしの転換が求められています。

2100年の最高気温を予測した日本地図

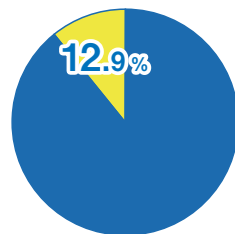


## ★女性議員

### 女性議員を増やそう! 自治体議会に多様性を

市区町村と都道府県議会議員は2016年末で12.9%、女性議員ゼロ議会は21.1%で368自治体にもなります。国会議員の女性比率は10.1%で、191カ国中158位(2018.6.1列国議会同盟)です。候補者男女均等法(政治分野における男女共同参画推進法)が施行され、国、自治体、政党の取り組みも迫られます。女性をはじめとする多様性に関かれ、地域や暮らしの視点が反映され、熟議が活性化する自治体議会をめざします。

自治体議会の女性議員比率

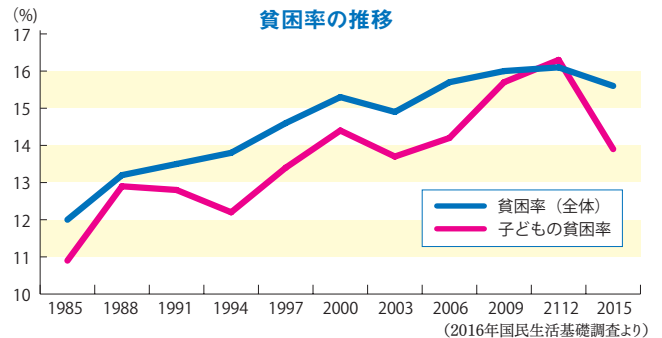


## ★格差と貧困

### 社会保障拡充の財源は、消費税でなく環境税で

6~7人に1人という高い貧困率が続き、老後の不安と子育て不安がますます強まっています。社会保障の拡充とその財源確保は緊要の課題です。私たちは逆進性を温存した2019年秋の消費税10%への増税(5兆円)に反対し、EU諸国なみにGDP比1%への環境税強化による5兆円の財源確保を提案します。これからの時代は、環境の持続可能性と福祉を結びつけた政策が、国と地域の両方に求められています。

貧困率の推移

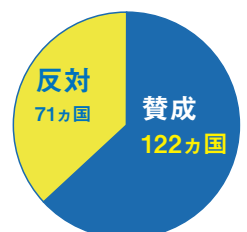


## ★憲法と平和

### 異議あり9条改憲! 地域から核兵器禁止の声を

憲法9条の改悪は、軍事同盟に基づく戦争と武力行使へのハードルを引き下げ、アジアにおける対立と緊張を著しく高める行為です。国民投票法も重大な問題点を抱えています。求められているのは平和と緊張緩和へのイニシアティブです。そのための最も有効な選択肢は、核兵器禁止条約への参加と批准です。「安全保障」を国任せにせず、地域から平和へのイニシアティブを発揮します。

核兵器禁止条約賛成国



国連加盟国193カ国中